

年間授業計画 新宿山吹高等学校 令和5年度

新宿区立高等学校 令和3年度

教材 | 管理工具 | 行业 | 管理报告

教 科： 地理歴史 科 目： 地理総合 単位数：

单位数 : 单位

使用教科書：新地理総合（帝国書院）、コンパクト地理総合地図（二宮書店）

教 科	地理歴史	の目標 :
【 知 識 及 び 技 能 】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を探して効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵(かん)養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	

科 目	地理総合	の目標 :
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関する諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関する事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関する諸事象について、よりよい社会実現を視野にそこで見られる課題を主体的に研究、解決しようとする態度を養うとともに、面的・多角的な考察や深い理解を通して涵(がん)養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態 配 時
A 地図や地理情報システムと現代世界	<p>【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解すること。 日常生活の中で見られる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解すること。 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、国家間、勢力間の関係性等を時事問題と絡めて考えること。また、自ら時事問題や歴史的事象等を調べ、現代世界の地域構成と関連付けることにより、知識を深めること。</p>	<p>地球上の位置と時差 地図の役割と種類 GISの活用 結びつきを深める世界 世界の貿易・交通・通信</p> <p>プリント及びパワーポイントを活用し授業を開く。一人一台端末を使用し、マップアプリケーションを用い、GISを用いた地図の閲覧、作成方法の基礎を学ぶ。</p>	<p>【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解することができる。 日常生活の中で見られる様々な地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解することができる。 現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、国家間、勢力間の関係性等を時事問題と絡めて考えること。また、自ら時事問題や歴史的事象等を調べ、現代世界の地域構成と関連付けることにより、知識を深めようとしている。</p>	○ ○ ○
B 生活文化の多様性と国際理解	<p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えて多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解すること。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の人々の生活文化において、日本と他国との違いに気づくことができ、日本の生活の特徴、生活するうえでの注意点などを導き出すこと。また、それらを地図や資料にまとめること。</p>	<p>世界の地形と人々の生活</p> <p>プリント及びパワーポイントを活用し授業を開く。一人一台端末を使用し、地図から各地形の特徴を読み取る演習を行う。</p>	<p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えて多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解することができる。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の人々の生活文化において、日本と他国との違いに気づくことができ、日本の生活の特徴、生活するうえでの注意点などを導き出すこと。また、それらを地図や資料にまとめようとしている。</p>	○ ○ ○
定期考查				○ ○
B 生活文化の多様性と国際理解	<p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えて多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解すること。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の人々の生活文化において、日本と他国との違いに気づくことができ、日本の生活の特徴、生活するうえでの注意点などを導き出すこと。また、それらを地図や資料にまとめること。</p>	<p>世界の気候と人々の生活</p> <p>プリント及びパワーポイントを活用し授業を開く。一人一台端末を使用し、地図から各地形の特徴を読み取る演習を行う。</p>	<p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えて多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解することができる。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 世界の人々の生活文化において、日本と他国との違いに気づくことができ、日本の生活の特徴、生活するうえでの注意点などを導き出すこと。また、それらを地図や資料にまとめようとしている。</p>	○ ○ ○
前 期				
自然環境と防災	<p>【知識及び技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。 様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、自分の住む地域や学校周辺のハザードマップを作成し、避難経路などを導き出そうとしている。</p>	<p>日本の自然環境 地震・津波と防災 火山災害と防災 自然災害への備え</p> <p>プリント及びパワーポイントを活用し授業を開く。一人一台端末を使用し、自分の家の周辺や学校周辺のハザードマップを作成し、生徒・教員間で共有する。</p>	<p>【知識及び技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。 様々な自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、自分の住む地域や学校周辺のハザードマップを作成し、避難経路などを導き出そうとしている。</p>	○ ○ ○
生活圏の調査と地域の展望	<p>【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解すること。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現すること。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の生活圏の地理的課題について、データや資料、地域調査の結果をもとに、新たな課題の可能性を導くことができる。</p>	<p>地理的な課題と地域調査 地域調査の準備と実施</p> <p>プリント及びパワーポイントを活用し授業を開く。一人一台端末を使用し、自分の家の周辺や学校周辺のデータを収集し、事前調査及び調査結果を発表、共有する。</p>	<p>【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取組や探究する手法などについて理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取組などを多面的・多角的に考察、構想し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の生活圏の地理的課題について、データや資料、地域調査の結果をもとに、新たな課題の可能性を導きだそうとしている。</p>	○ ○ ○
定期考查				○ ○

生活文化の多様性と国際理解	世界の言語・宗教と人々の生活	【知識及び技術】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を受たりして多様性をもつことを、地理的環境の変化によって察する。 世界の産業と人々の生活	○ ○ ○ 16
	【知識及び技術】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を受たりして多様性をもつことを、地理的環境の変化によって察する。 世界の産業と人々の生活	世界の人々の特色ある生活文化を基に、影響を受けることによって多様性をもつことを、地理的環境の変化によって察する。	
定期考査	ブリント及びパワー・ポイントを用いて検査を実施する。一人一台の端末を使用して各課題を解く。 過去の産業構造からの変遷を読み解く作業を行う。	【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生産性や資源の豊富さなどを基に、自然及び社会の条件を考慮して、多角的に要因を多面的に多角的に考察し、表現することができる。	○ ○ 2
	【学びに向かう力、人間性等】 日本と他の国との違いについて、日本と他の国との違いについて気づくことができる。 日本と他の国との違いについて、日本と他の国との違いについて気づくことができる。 日本と他の国との違いについて、日本と他の国との違いについて気づくことができる。	【学びに向かう力、人間性等】 日本と他の国との違いについて、日本と他の国との違いについて気づくことができる。日本の生活の特徴を把握する上で、日本人の特徴などを多面的にまとめるとしている。	
後期 地理的課題と国際協力	環境問題	【知識及び技術】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題	○ ○ ○ 14
	【知識及び技術】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口問題及び居住問題、食料問題及び保健・都市問題などについて、地理的環境の多様性などについて大綱に理解することができる。	【知識及び技術】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住問題、食料問題及び保健・都市問題などについて、地理的環境の多様性などについて大綱に理解することができる。	
定期考査	ブリント及びパワー・ポイントを用いて検査を実施する。一人一台の端末を使用して、各種資料から世界の問題の実態をとみる作業を行なう。	【思考力、判断力、表現力等】 世界の問題を解決する方法が必要であることを理解する。	○ ○ 2 合計 70
	【学びに向かう力、人間性等】 世界各地で見られる諸問題に対し、具体的な対応策を自身で導き出し、その可否について議論できる。	【学びに向かう力、人間性等】 世界の問題を解決する方法が必要であることを理解する。	

後期	B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	・指導事項 経済社会で生きる私たち ・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 ・現実社会の諸課題に關わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとする。	【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 ・現実社会の諸課題に關わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。	○ ○ ○ 12
	B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	・指導事項 私たちの職業生活 ・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 ・現実社会の諸課題に關わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。	○ ○ ○ 6	
定期考查	B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	・指導事項 国際社会のなかで生きる私たち ・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 ・現実社会の諸課題に關わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとする。	○ ○ ○ 2	
	定期考查			○ ○ 2	
後期	B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	・指導事項 国際社会のなかで生きる私たち ・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 ・職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり（国際社会における貧困や格差の問題を含む。）などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 ・現実社会の諸課題に關わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。	○ ○ ○ 10	
	定期考查			○ ○ 2	
定期考查	C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	・指導事項 持続可能な社会づくりに参画するため ・教材 教科書及びプリント 一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 ・第1部（「公共」のとびら）で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的な原理などを活用するとともに、第1部及び第2部（自立した主体として社会に参画する私たち）で習得した知識及び技能を活用する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【学びに向かう力、人間性等】	○ ○ ○ 4	
	定期考查			○ ○ 2	